

## 学長のコラム

### 第 1 回オープンキャンパス (7/19) ご苦労様でした！

大学の総力を挙げてのオープンキャンパス (OC) を成功裏に終えました。教職員、学生諸君のご尽力に心から感謝申し上げたい。ありがとうございました。

小生にとっても、初めての OC で、各学科が何を教えておられるのかの一端を知ることができて、大変興味深かった。アリーナでの学長挨拶では、自分が将来何をして生きていくかを考えた上で、学科を先に選び、大学は後で選ぶこと、自分の性格や好き嫌いを良く分析して、学科を選ぶことを申し上げた。

大学紹介の後、3号館へ。高校生が、看護の「寝たり、立ったり、座ったり・・・のボディメカニクス」や「リフター体験」をするのを見学。学生たちが上手に指導している。2階の言語聴覚学専攻では、ブクブクレースや、ケシケシチャンピオン、キューブレースを見学、嚙下カフェで、とろみのついたコーラをいただいた。小菌先生に、協会の作成したビデオも見せていただいたが、なかなか説得力のあるものであった。その後、2号館にまわり、バイオメカニクス体験 (松原先生) をみせていただき、目をつぶっての片足立ちに挑戦するも 2~3 秒でダウン、目を開けてしか 10 秒の片足立ちができないことを発見して愕然。「あなたの姿勢をチェックします」では、学生と久保先生にストレッチを施術していただき、前屈での床までの距離 25cm から 21cm に 4cm 改善するも体の硬さを再認識。車いす走行を見学して、脳の疲労を測定。昼食後、1号館へ。「測ってみよう！肺年齢！」では、86 歳との結果で意気消沈。過去 50 年間の喫煙のツケは、自業自得。さらに、熱心な学生の勧誘で、ABO 式血液型検査を実習。肺のがん細胞を顕微鏡で見せていただき、北野先生と談笑。その後、英語の e ラーニングを体験して、1500 カフェコーナーをのぞくと、ピア・サポーターと高校生たちがすっかりなじんで談笑していた。ここで、3号館 4 階を見えていないことに気づき、「身体の音をきいてみよう！」で聴診器を経験。学生の説明を竹熊先生と聴講。学生諸君も他の学科で何を勉強しているのか見る機会を作れないか？などの話をする。総合受付にもどりつつ、何人かの来訪者に「どうでしたか？」と言葉をかけると、楽しかった、面白かったの答えが返ってきて、うれしかった。最後に、九州各地への送迎バスの手配・利用状況を見せていただき、スタッフが手を振って見送る姿に感激。心のこもった対応に頭が下がる思いであった。第 2 回目の OC が、8 月 23 日 (日) にある。また、ご苦労をかけますが、OC 参加者の受験率は推薦枠を中心に相当高いようですので、よろしく願いたします。



## 8 月・9 月の主な行事予定

8 月 3 日 (月)	熊本県私学教育研修会一斉研修 理科部会
11 日 (火)	業務改善事例発表会 (事務職員研修)
12 日 (水)	職員夏季休暇 (~18 日)、GSLP (大邱保健大学) に学生 2 名派遣 (~22 日)
19 日 (水)	学内一斉クリーンデー (~20 日)
23 日 (日)	第 2 回オープンキャンパス
25 日 (火)	個人情報・情報セキュリティ合同研修会
26 日 (水)	第 1 回 FD・SD 合同セミナー 第 1 回ハラスメント防止研修会
30 日 (日)	チャレンジ熊保大！推薦入試対策講座
9 月 1 日 (火)	認定看護師教育課程 (脳卒中) 入学式 主任・管理職研修 (事務職員研修)
7 日 (月)	合同中堅職員研修 九州ルーテル学院大学 (~8 日)
9 日 (水)	学校法人銀杏学園 第 2 回理事会 中堅職員フォローアップ研修 (事務職員研修)
10 日 (木)	職員旅行 (呼子・唐津方面) (~11 日) コンケン大学交換研修生派遣 (~22 日)
26 日 (土)	2 年生・3 年生保護者会

## 基礎セミナー合同発表会

7 月 22 日 (水) に毎年恒例の基礎セミナー (1 年次必修科目) 合同発表会がありました。全 30 セミナーが前半のポスター発表と後半の口頭発表に分かれ、前期を通じて学んだ内容を紹介するというものです。企画、運営、進行すべて各セミナーから選出された学生リーダーによるものですが、見事でした。今年も、学長、理事長をはじめ担当教員以外の教職員の方々にもご覧いただき、力作揃いの発表に好評を得ました。

(文責：渡辺教授)



## 全国高等学校クイズ選手権南九州大会

7 月 18 日 (土) に本学グラウンドにおいて全国高等学校クイズ選手権南九州大会 (熊本県、宮崎県、鹿児島県の高校・高専に通う高校生を対象) が開催されました。熊本県代表は、熊本高校に決定しました。本学のことを九州内の高校生に知ってもらえる良い機会となったのではないのでしょうか！

## 疲労回復教室

7月22日(水)に衛生委員会主催の第2回健康づくり教室を実施しました。今回は、昨年度参加者アンケートにおいて要望が一番多かった「疲労回復教室」。本学リハビリテーション学科の先生方(山元先生、飯山先生、木村先生、宮本先生、鏑木先生)が講師となり、腰痛予防を目的とした教室を実施しました。まずは、みっちり講義を受け、その後、実技が行われました。参加者の中には腰痛持ちの方が多数いらっしゃり、講義、実技共に真剣に取り組まれているのがわかりました。次回は9月頃にヨガ教室を予定しています。是非多くの方の参加をお待ちしております。(文責：衛生委員会事務局)



## 業務改善発表会

8月11日(火)に業務改善事例発表会を行いました。昨年中堅職員研修を受けた事務職員6名が、この1年を通してそれぞれの業務の中で改善したことを発表しました。

金賞は、言語聴覚学専攻事務の大島さんでした。おめでとうございます！大島さんは、9月9日(水)に開催される中堅職員フォローアップ研修で本学の代表として発表される予定です。



## 私の秘話ヒストリー

今回は、看護学科の北里教授に投稿していただきました。

### 私の読書歴

私は、作家ごとに読むくせがある。ひとりの作家の作品が気に入ると、しばらく、飽きるまでその作家の作品を読み続ける。たとえば、昨年まで読んでいたのはジェーン・オースティンである。長編はほぼ読んでしまった。「ノーサンガー・アベイ」があと少し残って頓挫している。大好きなアガサ・クリスティは、長編から短編集そして、メアリ・ウェストマコット名義のロマンス小説も自伝も読んだ。そして、最後に残っていたポワロ最後の事件「カーテン」も残念ながら今年読んでしまった。なぜ残念かといえば、ハヤカワ・ミステリ文庫の「カーテン」は、相当前に買って本棚にあった(開いたら黄色くなっていた)が、この本でポワロが死ぬらしいと聞いていたので読みたくなかったのだ。しかし、BBC放送のドラマ「名探偵ポワロ」シリーズも終わり、「カーテン～ポワロ最後の事件～」を見たいがために、どうしても先に読む必要があったのだ。クリスティの作品はほぼ読みつくし、そして何も読むものがなくなった。

「読書歴」といいながら、オースティンとクリスティしか書いていないが、すでに字数を越えているのでしかたがない。最後に、爆読みした好きな作家の羅列で終わりたい。アーサー・C・クラーク、アイザック・アシモフ、L. M. モンゴメリ、オルコット、日本人では、小松左京、司馬遼太郎が大好きだ。

(文責：北里教授)

## オープンキャンパス×9



本学は、今年度「熊本県私立大学協会」の幹事校です。その為、新たな試みとしてCM広告やLINEアカウントの立ち上げにより、熊本県内私立大学9校のオープンキャンパス開催情報等をお知らせしています。

「@open9」で是非検索してみてください！

## 看護学科特別講義

6月19日(金)に米国からレベッカ・パリゼック氏と角田みなみ氏が来日。看護学科4年次学生を対象とした特別講義が行われました。グローバルな視野で看護をとらえるという学習目標のもと、海外における看護活動について学び、「Find a fit」というキャリア確立についての考え方や、米国でも新しい、クリニカルナースリーダーの役割について話があり、学生達も熱心に聴講し質問をしていました。(文責：徳永准教授)



\*

## 助産別科臨地実習適格認定書授与式

7月31日(金)に助産別科生20名に対し、崎元学長が臨地実習適格認定書を渡され、実習に向けてアドバイスの言葉をかけられました。

